

令和 元 年度

となみ散居村学習講座

となみ散居村を学ぶ

第 2 回

・期 日 令和元年7月20日(土) 13時30分～17時00分

・内 容 となみ散居村の地域財産再発見

「大ケヤキの診療日記-市指定ふるさと文化財を守る-」

・講 師 (株)砺波造園土木 代表取締役

堀 浩 一 先生



「出町 西の大ケヤキ」



「五鹿屋のイロハカエデ」

主 催 となみ野田園空間博物館推進協議会

1. 共 催 となみ散居村ミュージアム

2. 後 援 砺波散村地域研究所

3. 趣 旨

砺波平野の散居村の生活、歴史、文化、自然、伝統芸能などの学びを通じて、地域を良く理解することにより、全国に誇れる散居景観の魅力を発信し、将来に向けて望ましい形の保全につなげる。

4. 講座内容 第2回 「大ケヤキの診療日誌 ―地域の記念樹を守る―」

(1) 会 場 となみ散居村ミュージアム情報館・研修室

(2) 進 行 13:30 ～ 開講

13:35 ～ 講 義 堀 浩 一 先生

15:15 ～ 現地見学(2箇所)

17:00 ～ 終了

5. 年間計画 (1)別途年度当初配布の案内チラシ裏面に掲載しておりますが、今後の開催内容に変更がありますので、両市広報紙又は散居村ミュージアムのホームページ等でその都度お知らせします。

6. その他 (1)特定の回だけでも受講できますが、毎回事前の申込みが必要となります。応募申込みの開始日は、その都度お知らせします。
(2)通常講座の受講料は、1回につき500円です。
(3)見学会(一日単位)の参加費は、別に定めてお知らせします。
(4)シンポジウムの受講料は、無料とします。

7. 次回の講座案内

～となみ散居村の地域財産発見～

「散居村の財産 アズマダチとマエナガレ」

―国登録有形文化財指定を受けて―

バスハイク 芳里家住宅ほか

・と き 令和元年8月24日(土)13時30分～17時00分

・講 師 砺波市文化財保護審議会 会長
尾田 武雄 先生

・定 員 40名程度(現地見学の募集定員)
最大80名まで受講可能(講義のみの方は記念品進呈)

・応募開始日 令和元年7月25日(木)

[illegible]

